氏名

特別な栄養管理の必要性 (有・無) 主治医 看護師 薬剤師・栄養士・リハビリテーション 手術当日 手術前日 1日目 経過 手術前 手術後 医師に確認します。 変更がある場合は説明します 点滴をいつまで続けるかを主治医に確認します。 中止薬のある方は、( / )から 中止していたお薬を( / )から再開します 内服・注射 )が中止です。 )時頃に点滴を始めます 血液が固まらないための点滴をすることがあります。 指示により点滴が ○あります ○ありません 血液検査・レントゲン・心電図・超音波・ABIなどの検査を 心電図モニターを除去します 心電図モニターをつけて、不整脈などが出ないか観察します 検査 行います。 脈のふれる部分に、マジックで印をつけます。 腕から手術をした場合、2時間毎に圧迫バンドを緩めます 朝、主治医の診察後、 点滴の前にトイレを済ませ、肌着を脱ぎ検査着に着替えます。(下着 力テーテルを抜いたところの貼り換えを行います。 (両足の甲と両手首につけます) は、陰部カバーをつける時に脱ぎます) 検査に行く直前に陰部力 |足の付け根から手術をした場合、6時間後に止血のバンドを外しま |足の付け根の毛をそります。消毒効果を良くし、テープを剥 |バーをつけます。 す。その後はベッドの背もたれを60度の高さまで上げることがで 処置 がす時に痛くないようにするためです。 指輪・ネックレス・入れ歯・眼鏡・コンタクトレンズは取り外して、 貴重品はご家族の方に預けてください。 診察後、歩行することができます。 足の付け根から手術をしたとき、ベッドで過ごしていただくこと 普段通りにお過ごし下さい。 普段通りにお過ごし下さい。 安精度 になります。 針を刺したほうの足は曲げないようにしてください。 手術が午前の場合: ○ 減塩食 ○ 糖尿病食 ○ 普通食 安静の程度により寝たまま召し上がっていただくことがありま 朝は絶食ですが、検査後に食べられます。 食事 造影剤を使用しているため、翌日までに500~1000mlくらいの水 手術が午後の場合: 分を取ってください。 昼は絶食ですが、検査後に食べられます。 入浴できる方は入浴できます。 1日目は清拭を行い、 午前中に入浴または清拭を行います。 清潔 できない方は清拭を行います。 問題なければ、翌日より入浴できます。 治療の前に、尿管カテーテルを挿入することがあります 検査後より尿は尿器でとり、ナースコールでお知らせください。 通常通りで構いません。 排泄 尿管カテーテルを ○ 入れます ○ 入れません 尿管カテーテルが入っている方は、歩けるようになったら尿管力 テーテルを抜きます。 分) からです 本日の手術は( 時 御不明な点がございましたらなんでもご質問下さい。 看護師が検査の準備、注意事項等の説明を致します。 手術は2階のDSA室で行われます. 状態が落ち着き次第、医師より手術の説明を致します。 患者様への その後ご家族の方は帰宅されて結構です。 説明 検査については、医師より説明があります. ご家族の方は( )時までにおいでください。 手術中は検査室の前でお待ち下さい.

※ 説明をお聞きになられた方は、署名をお願い致します。

署名欄:

(続柄:本人・家族)

済生会二日市病院 電話番号: 092-923-1551